



SUNFLOWERS OF TODAY PRESENTS  
OPEN AIR ISLAND PARTY

# TRIFOR

2009.09.20-22 (Holyday Week)

@ 神津島 (伊豆諸島)

Live

**SLUM**  
Sunflowers Of Today / Fullmoon Bc. / Tokyo

**LAGO**  
Sunflowers Of Today / Tokyo

**BENTEN NO ENTRY**  
Tokyo

**AKI-RA SUNRISE**  
Aichi

**MORNING SET**  
Kibai Island

**DOUBLE IMPACT**  
COMINGLIVE rec. JP / Sora / Hiroshima

**ORIXA**  
Kyoto

**BOTA**  
Beats / Yamaguchi

**灰法度**  
Kumagata

DJs

**FULLMOON MONDO**  
New World / Fullmoon Bc. / Osaka

**MASA**  
Space Gathering / Esplanade / Kanagawa

**REEK**  
Space Gathering / Hippodrome / Kanagawa

**AKI-RA SUNRISE**  
Aichi

**MORNING SET**  
Kibai Island

**DOUBLE IMPACT**  
COMINGLIVE rec. JP / Sora / Hiroshima

**ORIXA**  
Kyoto

**BOTA**  
Beats / Yamaguchi

**灰法度**  
Kumagata

DJs

**MINORU ZOA**  
Godless / No Name / BAP / Kyoto

**YUTA**  
Earth Project / In-Phase / Tokyo

**MASAYA**  
Jungle Fresh Music / Tokyo

**AK-2**  
Creative Crew / Tokyo

**CAP KEI**  
Sun Up / Tokyo

**FREEBASS**  
Ears / Post / Tokyo

**VJ SAHATE**  
Beats / Toyama

**RYU-GUU**  
Sunflowers Of Today / Esplanade / Kanagawa

**NEW WORLD SOUND SYSTEM**  
Sound System

DJs

**YUTA**  
Earth Project / In-Phase / Tokyo

**MASAYA**  
Jungle Fresh Music / Tokyo

**AK-2**  
Creative Crew / Tokyo

**CAP KEI**  
Sun Up / Tokyo

**FREEBASS**  
Ears / Post / Tokyo

**VJ SAHATE**  
Beats / Toyama

**RYU-GUU**  
Sunflowers Of Today / Esplanade / Kanagawa

**NEW WORLD SOUND SYSTEM**  
Sound System

旅するレーベル Sunflowers Of Today がお届けする全員集合旅パーティ「Last Summer Trip」。

今回は伊豆諸島の神々が集まると言われ、日本一の海の透明度を誇る「神津島」にて開催です。もちろん日本中から挑みききのアーティスト、DJが集結。昼間は芝生の広場、夜間はビーチ、と2会場を用意。いつもどおりの3Day time + 1Night time + ?のタイムテーブルを用い、旅するサウンドシステム「New World Sound System」の大音量にて、皆さんを向こう側へとお送りいたします。

もちろんパーティ会場には3日間出入り自由。混浴温泉や赤碓の海水浴び込み台、居酒屋、白砂のビーチで花火デート、などなど皆さんお誘いあわせの上、自由に島内を満喫してくださいね。

そうですそのとおり！神津島全体がパーティ会場！

Live



## SLUM

Sunflowers Of Today / Fullmoon Rec / Tokyo [Psychedelic Trance]

SHUJIによるPSYCHEDELIC TRANCEプロジェクト「SLUM」。SHUJIの音楽経歴は幼児体験でのサイケデリックROCKから始まり、PUNK/HARDCORE/EMO/バンドメンバーとしての音源のリリース等を経てTRANCEへと乗り、「PHI」(2001年-2004年)としての活動を経て2005年SLUMの活動をスタートしました。SLUMの楽曲は世界を旅するSHUJIが潜在先の秘境、聖地のみならず貧民街、難民キャンプまで上下左右全てを見、全てを感じるというスタンスで取り入れたエッセンスを、TRANCE MUSICとして表現した、全ての人々に向けた人生賛歌です。海外からのLIVE PLAYオファーは、オーストラリアでの一万人以上が集まったビッグフェス「EARTHSCOPE CARNIVAL」など多数。現在までに世界八カ国でPLAYしています。また、日本国内においても音楽祭などのビッグフェスティバルのみならず、オールドヒッピーコミュニティなどアンダーグラウンドでのPLAYもコンスタントに行っており、オーバーグラウンド、アンダーグラウンドの境目を繋いでいます。1st album「MAKE RAINBOW IN YOUR SLUM」は2005年に、2nd ALBUM「SUNFLOWERS OF TODAY」は2008年にリリースされました。また、ROCK/FUSIONを基調にしたFREE STYLE DJ SETも得意としています。www.slum-rainbow.com



## LAGO

Sunflowers Of Today / Tokyo [Electric Jam Band]

2005年春ライブスタートした、エレクトリック・トライバル・コスミック・ジャミングプロジェクト。以降全国各地の様々な音楽イベントに出演。ギター、ベース、カリンバ、ジャンベその他パーカッション、ボイス、三線、ディジリドゥー、マシーンetc+エフェクト...など、メンバーが持ち寄る楽器を柔軟な発想で盛り込んでいく...というスタイルはジャムバンドともトランスとも形容しがたい、エレクトリックかつトライバルなサイケデリックポップソングを産み落とした。それぞれのメンバーによって奏でられる音は、偶然性の高い衝突を繰り返し、時にアーシーからスパーシーな展開へ、また時に浮遊感のあるアンビエントから轟音をともなうグルーヴィーな展開へと刻一刻と変化し、その場その状況が織り成す一期一会のストーリーとして紡がれてゆく、カオスの中の穏やかな瞬間を目指す旅の音楽!!!!、2009年、SUNFLOWERS OF TODAY RECORDSより1stアルバムリリース予定!!!! www.lagolab.com



## BENTEN

Japan [FreeStyle Jam Band]

資本主義崩壊を自論む憂しい前衛集団BENTEN。ステージのその最中、その瞬間まで誰が参加し何をやるのかさえ未定な即興絵巻は、むしろ最前線のポップとして高い評価を得ている。カオス理論によって無限に展開する彼らの「今しかない」音楽は「治療」であり「宇宙人に聴いてもらいたい」音。BENTENの音楽は「聴く」というより「浴びる」ものなのだ。「浴びる」事によって、きっとあなたの脳と身体の新しい部分が動き出す！地球音楽の今をこぼれあれ。www.benten.in



## NO ENTRY

Tokyo [Jam Band]

オーガニックグループとエレクトロフィーリング、好奇心に満ちた実験性とポピュラリティーを併せ持つグローバルハイブリッドサウンドと映像で知覚の拡大、至福への旅へと誘う8人組。またpeaceで陶酔できる音楽、地球が好きpartyが好きなearth peopleが集うお祭りをコンセプトにキャンパインの野外フェス、定期的な都内のパーティをオーガナイズする等、文化的なコミュニティ、partyのあるライフスタイルの発信にも力を入れる。アルバム「daydream trip」に収録の「瞬き」が、ジャンル別、ワールドのシングルチャート1位獲得。www.myspace.com/noentryneef



## MORNING SET

Aichi [Jam Band]

ASUKAとNOFIの2人による音楽ユニット。民族楽器の即興演奏から、ギターloopを駆使したフリーなジャムセッション、ダンサブルな4つ打ちまでを飲み込んだ独自のスタイルで、ジャンルレスなgrooveを追求している。特にライブではギターloop、民族、クラブの3つのライブStyleを持ち、2人とは思えない音世界を作り出す。この3つのStyleで、全国様々な野外&クラブイベントに参加。02年9月にはNYにて2週間Street Live(民族楽器)を行い好評を得る。音源制作では、クラブトラック以外にも民族楽器のみの音源など多種多様な音源を発表。アナログとデジタル双方の機器をうまく使い分け個性的なトラックを作り出している。また、07年からレコーディングスタジオ「studio dubree」を立ち上げ、自身や他アーティストの制作活動も積極的に行う。ライブや音源によってかなり印象が変わるが、一貫してコンセプトは気持ちいい音、grooveである。www.myspace.com/morningset



## 東郷晶子

Kikai Island [Soul Singer]

鹿児島県喜界島出身のソウルシンガー。ひとたびナイスなチューンがかかると、そこがどこであろうと、一人であるうと関係ない、歌って踊ってしまうスーパー南国ソウル人間。「暑い太陽の日差し、大きな空、木々の轟きに包まれて育ったその心の震えこそが私の歌、現在、神戸を拠点に活動中です。」



## WAWAWA

Tokyo [Jam Band]

身近にあるもので例えるなら、柱時計のようであるかもしれない、不思議な音空間である。踊りながら寝ることが出来るジャムバンドなのだ。清濁を併せ持ち、和みと高揚の香りを人の心に産むステージは、ソファに沈みながら踊ってしまう。ダンスタイムを演じながら、リラックスのソボも刺激する彼らの演奏を知る者は、心地良い感路につけると評判だ。チルアウトとダンスミュージックをひとつの鏡で沸かしたようなWAWAWAのライブは、聞く者の感情にすりと流れ込むホットミルックのようなのだ。異なった音楽生活を歩いてきた6人は、キャンプを張り回す来たような足取りで楽器を持ってステーションに集まり、チクタクと話し和みの輪を彩っている。そこに様々な「生」の匂いがある。土や汗の匂い、森と人の匂い。こころの栄養不足の特効薬「WAWAWA」。意外にエレクトリック。www.myspace.com/wawawature

## 神津島について

面積 18.87km<sup>2</sup> 総人口 1,917人

神津島は伊豆諸島のほぼ中間に位置し、白い砂浜と入り江、緑豊かな山と変化にとんだ美しい島です。島の中央にそびえる天上山は、四季折々の花々が咲き「新日本の百名山」にも数えられる山です。また、地下水が豊富で島の各所より湧水が湧いており、東京の名湧水に数えられています。このため、山菜や野草も多く繁茂しております。海の水質と透明度は日本一にも通された綺麗な海で、ダイビング、釣りなどのマリンスポーツが盛んです。

神代の音、事代主命という神様が島づくりのために神々を集めて相談の拠点としたのが「神集島」でありそこから「神津島」の名がつけられたと言われています。



Live



## AKI-RA SUNRISE

Kyoto [Improvisation Music]

自作水楽器 リサイクル楽器 (浮きドラム、チャカボコ etc) 製作、演奏多種多様な楽器を演奏し、即興でその空間と繋がるということを中心に演奏する。水を感じるということは地球を感じることで、水に意識することでその水は意識により姿を変えるそれほど近いものである。人は歩く水、そんな当たり前にある水をもう一度その美しさ、おもしろさを音や視覚で意識しなおしてもらえたらと水をテーマにしたサウンドインスタレーション、ダンサー、ペインターのコラボレーション等を国内外で活動、ソロCD(珠の光)、静&動をリリース。また光をテーマにした絵を描いており、音と光の関係性を探っている。京都、ネパールで個展を開催。 [akirise.exblog.jp](http://akirise.exblog.jp)



## DOUBLE IMPACT

COMMINGLE/GBM rec. JP / GomeN / Hiroshima [Psychedelic Trance]

Double impact は、幼少の頃から音楽と絶えず向かい合い、Punk や Hard core, Psychobilly や Rock'n roll など、様々なバンドで活動してきた。そして2001年頃に開催された「Galaxy effect」という野外音楽祭にて Psychedelic Trance と出会い、2003年頃からDJ活動を始めると同時に自身が主催する Party【COMMINGLE】を開催する。そして福岡で不定期に開催される Party【GOMEEN】に参加、各地で様々なアーティストと共演を果たす。2007年にはIsraelのレコードレーベル【Ground Breaking Music】に加入と同時に楽曲制作も始め、更なる飛躍が期待される。そんな彼のDJスタイルは、クレイジーでアップリフティングな曲や夢中になれる Dance music を軸として Play する。それはまさに「Power core」と呼ぶにふさわしい、アグレッシブな Play に期待してください。



## ORIXA

Nagano [Electric Jamband]

画2004始動の Electric Jamband。サンプラー、エフェクター、エレキギター、VOICE、カリンバ、etc... が織りなす音のカオス。ゆるゆるアンビエント〜ディープハウスまでのサウンドトリップ。Orixaの宇宙観、音の曼陀羅、太古の儀式、アフリカ。今年から拠点を信州は上田に移して、studio ANOTHERWORLDから音を発信しています。見シバー



## BOTA

Benten / Yamanashi [Electronica]

Silent vibration and extended structure.  
[www.botaweb.com](http://www.botaweb.com)



## 灰法度

Kanagawa [Electronica]

エレクトロニカをベースに色いろなジャンルをとりいれて、PC サンプラー シンセなどを使って楽曲制作しています。最近では dub step の影響をうけて(独自のジャンルを追求しています。0.7からライブ活動をスタートし野外フェスや都内のクラブイベントなど、PCやサンプラーを使い、どこでもライブをしています。 [www.myspace.com/HiHatD201yut](http://www.myspace.com/HiHatD201yut)



## SAIHATE

Benten / Toyama [VJ]

オールアクセスで表現を試みる saihate が今回用意するのは、即興による音と映像の空間。[カオス理論音楽]の提唱者でもある彼は、さらに深化させた音楽の新しい概念[幾何学音楽]のお披露目となる。めくるめく華華麗の果て、音の曼陀羅を体感せよ! [www.saihate.com](http://www.saihate.com)



旅するサウンドシステム

## NEW WORLD SOUND SYSTEM

New world / Osaka [Sound System]

爆音でおとどけます。

## RAVER'S CAFE

Chiba [Official Bar] アゲアゲカクテル「ひまわり」を開発!

## YOUSUKE

Chiba / Brazil [Lighting]

三年連続参加したブラジルはサルバドールの路地裏のカーニバルで磨いたライティング。

## OLEO Flower Of Life / Brazil [Deco]

# FULLMOON MONDO

New World / Fullmoon Rec / Osaka [Dark Psychedelic Trance]

老舗パーティーオーガナイザー「NEWWORLD」トランスレーベル「FULLMOON RECORDS」のオーナーでもある、DJ FULLMOON MONDO。地元大阪をリスペクトしパーティー創世期から大阪トランスと呼ばれるまで盛り上げ続けてきた。日本のサイケシーンの夜明け後は、韓国、バンガン島、ゴア、そして皆既日食パーティーでは、コロンビア、ルーマニア、トルコでパーティーで DJ プレイを経験。昨年は清東京太陽ステージやドイツのフルムーンフェスティバル、満月祭、龍岩祭、SPIRITUAL MOON、YABAI FESTIVAL、カウントダウン D9 @台湾等と伝説のパーティーで多数プレイ。「FULLMOON RECORDS」で8枚のリリースを果たす。 [www.fullmoon-rec.com](http://www.fullmoon-rec.com)

# MASA

[Psychedelic Techno]  
Space Gathering / Hypnodisk / Kanagawa

80年代前半ノイズ/インダストリアルバンドを結成、新宿ロフト、渋谷屋根裏など都内ライブハウスで活動を開始。90年代初頭、T.T.T. Records や、世界各国のトランスレーベルから数々のリリースを重ね、96年ファーストアルバム「Just Inside」をリリース。2002年にはRee.Kとのレーベル HYPNODISK を始動、2006年春、テクノロジーと音響心理学を巧みに操作したソロアルバム「Why?」をリリース。宇宙と共鳴するパルスコミュニケーションを軸に音による意識の変容を追求中。 [www.spacegathering.net](http://www.spacegathering.net)

# REE.K

[Psychedelic Techno]  
Space Gathering / Hypnodisk / Kanagawa

REE.Kの世界をカテゴライズすることは難しい。秘める想いは「音による意識の改革」。一度聞かば忘れない独自の世界観をもつ作品群が、ジャンルを超え、ボーダレスに展開される。人はそこに一夜の夢を見るだろう。一つの物語を感じるだろう。そして、実は意識だけでなく、自分がいる空間そのものも再生されていることに驚くだろう。REE.Kの魅力である。84年音楽活動開始、92年DJ活動開始、97年「Space Gathering」始動、98年「Kinocosma」結成、01年mixCD「Cubism」リリース、02年レーベル「Hypnodisk」スタート、06年コンセプトを補完し合う2枚のmixCD「alpha」&「omega」リリース。エレクトリック・ダンスミュージックの探求に、終わりは無い。 [www.hypnodisk.net](http://www.hypnodisk.net)

# VAN AKA USOUS

Rasputin Rec / Van-recordings / Anoyo / Tokyo [Psychedelic Techno]

00年より数々のPartyに参加、特に「anoyo」のパーティーに於いては数多くの伝説的プレイを残している。08年より Juno Reactor の「DJ Xavier Morel」のレーベル「Rasputin Rec」のOfficial DJへ就任。厳選された Techno Track を縦横無尽に繰り出し、未曾有のTrance領域を開く、ギターチョーキングを思わせるEQ使用と、リフの如く繰り出すSoundは徹底的にクラウドを昂揚させる。そして、彼の手掛けるプロジェクト「USOUS」は「壮大で大膽的」をコンセプトとして、独自のPsychedelic Dance Sound を打ち出している。Full-Album を2枚発表。現在は自身のレーベル「VAN-recordings」から配信リリース中、真のパーティーは人々の心を崇高にし、素晴らしい SOUND は社会をより楽しく素晴らしいものにする信じて、人々に、そして自らにもガッツを与える活動を指針としている。「Make A Better World」 [www.myspace.com/usous](http://www.myspace.com/usous)

# TARRU

Nutek Rec / Hypergate Rec / Back Alley Production / Shiga [Psychedelic Trance]

01年よりパーティーシーンに参入。毎週のように各地でDJ Playを行い、大小問わず数多くのオーガナイズやプロデュースを手掛け続けている。現在は、パルセロナを拠点とする NUTEKRec とポルトガルの HyperGate Rec のレーベル DJ としても活動し、世界各国の様々な ARTIST 達と交流を深めている。自身でも、楽曲制作に取り組み、真新しいオリジナルスタイルを探求し日々精進している。彼のDJ Setは、様々な場所や環境でPLAYし続ける事で養った豊富な経験を活かし、その場の空間や時間の流れを瞬時に把握し、卓越された独自の選曲眼からグルーブ感溢れる Mixwork で確実に、ダンスフロアを Rock 'on する。 [www.nutek.org](http://www.nutek.org)

# DAIJIRO

Digital Block / Yokohama [Psychedelic Trance]

サイケデリックパーティー「DIGITAL BLOCK」オーガナイザー兼DJ。プログレッシブサウンドを基本にテクノ・ハウス?サイケデリックまで、フロアを異空間へと昇華させるストーリー性の高いプレイスタイルを持つ彼は、地元横浜を代表するDJとして都内各地の様々なパーティーでプレイ。その経験に裏付けられたハイレベルなミキシング・イコライジングを駆使し、ジャズ、フュージョン、ソウル、HIPHOPと幅広いバックグラウンドを生かしたボーダレスなトラックセレクションを有機的に繋いでいく。Motherでのレギュラープレイもすでに5年目を迎え、信頼度の高いセットでフロアを彩り鮮やかに染めていく。別名義 DISKO MAN としての活動にも注目したい。 [www.myspace.com/daijiros.zuki](http://www.myspace.com/daijiros.zuki)

# FUMI

Sunflowers Of Today / Amitayus / Minagoroshi / Fukuoka  
[Psychedelic Techno - Psychedelic Trance]

福岡にて amitAyus、皆殺し主宰。94年、DJ活動開始。98年渡英中、体感したレイヴ、クラブシーンにおいて多大なる影響を受け、帰国後アンダーグラウンドに活動強化。「もっとも調和に満ちたリズムとは何か?」を日々追い求めることで、カテゴライズ不能の革新的音世界をクリエイト。07年はSpace Gathering、皆既日食音楽祭、関西 Big Party-God Bless、清 MUSIC FESTIVAL などの出演を果たしている。

# RYU-GUU

Sunflowers Of Today / Psyzensen / Miyagi [Full-on Psychedelic Trance]

東北は福島、オールドヒッピーコミュニティ猿原人村でのDJ活動開始と共に仙台を中心に東北の様々なパーティーに積極的に参加、翼を広げています。地球を旅し、あらゆるダンスミュージックを経験してきた彼が持つ世界観と洗練されたDJパフォーマンスは、フロアを一気にピークタイムへと誘いオーディエンスを歓喜の笑顔へと導きます。また、[PSY-ZEN=SEN ~ 祭神仙~]を共にオーガナイズするDJ AZUMAとのユニット「MARANDALA」名義でも活動中です。その活動はエネルギーで、可能性に溢れています。

# CHEIST

Sunflowers Of Today / Fukui [Psychedelic Trance]

97年DJ活動開始。様々なダンスミュージックを経て02年PsytranceDJとして本格的に活動をスタートさせる。03年、北越にDJ武者修行、クラブを渡り歩く。05年、極東ウラジオストックのロングランOPEN AIR PARTY「NEBO」でPLAY等、現在は北陸地方を中心に活動している。グルーヴィーなPsytranceの曲の特性を活かす細かいMIXが得意であり、オーディエンスをワクワクさせるストーリー展開が持ち味。06年沖縄宮古島でのプレイがきっかけとなり、サンフラワーズ入り。

# TETTSU

[Tech House - Techno]  
Sunflowers Of Today / Over Drive / Triple Connection / Tokyo

07年、Triple Connectionを始動させ、アンダーグラウンドパーティークルーのOver Driveに参入。08年にはJapanese Tranceアーティストを代表するSlumが立ち上げたSunflowers Of Today Recordsに所属。DJスタイルはAcidなFullonを軸にMorningやGoa Trance等All RoundなPlayが持ち味。最近では主にProgressive Tranceを得意とし、TechnoやTech House等ボーダレスに音楽の幅を広げている。



## MINORU

Godbless / No Name / B.A.P / Kyoto [Dark Full-On Psychedelic Trance]

03年DJ活動を開始。04年に京都 PARADIS に加わり修行を重ね、05年からはNoNameを立ち上げ以後、海外よりArtistを招きアンダーグラウンドかつ、ハイクオリティなPartyを創りあげている。07年には関西で活躍するアーティスト達で結成された Back Alley Production を設立。09年 God Bless に加入。ますます活躍の場を広げている。DJとしてもほぼ毎週大小様々なブックキングを受け、盟友 ZOA と共に Play Sound 名義でも活動している。彼のPLAY STYLEはダンスフロアー舞踏的な的確な読み、正確なMIXWORKでantibeat MAGURO をモットーにし常に楽しくPLAYしている。www.godbless-music.com



## ZOA

Coresounds / B.A.P / Crossover / Hyogo [Electro]

97年Hip Hopに魅了されDJ活動を開始。翌年LAへと渡米し現地の様々なグループを体感する。ジャンルの枠を超え、05年神戸を拠点にCoreSoundsを立ち上げる。更にBack Alley Productionの立ち上げに参加。08年より「CrossOver」の立ち上げを開始。electro house・tech・deep house・progressiveといったNew Age Musicを関西・神戸を中心に世界へ発信する新感覚パーティー「ism」にてprogressive界のバイオニアEMOKや、良質なElectro soundを量産しているSpainのSammyを招きツアーを開催。



## MASAYA

Jungle Fresh Music / Tokyo [Psychedelic Trance]

青春時代をROCK, ROCKABILLYなど、ドラマーとして活躍したが03年、ロンドンのアンダーグラウンドシーンの世界に影響を受け、日本に帰国後JUNGLE FRESHを立ち上げる。2005年に初の野外イベント GREAT HAPPINESSを成功させたのをWILDTHINGS RECORDSを軸として、UKからより良いアーティストを発掘、日本へ常に新しい風を呼び込む等、日本のトランスシーンの発展を常に考えている。DJとしては、常に誰もが楽しく踊れることを第一として考え、ダークからフルオンまで全てのオーディエンスのニーズに応えています。www.junglefresh.com



## VIRTUER AKA UNAGI

Jungle Fresh Music / Wildthings Rec / Tokyo [Electro]

96年音楽活動を開始。様々なジャンルに感化されつつ、00年にPsyTranceのDJとして、ついにその才能を開花！(その幅広い音楽知識と経験と武器に多方面でのコアなファンを魅了し続ける。どこまでも攻撃的な音、巧みなMIXによりクラウド達を浮世離れした世界へと導いていく。05年よりJungle Freshのレジデントとして数多くのイベントに参加。07年よりWILDTHINGS RECのDJとして日本各地で確実にPLAYを重ね、08年からはSPIRUS REC, 地球屋, Brain Buster 等数々のビッグフェスティバルに参加。活音楽界口まがらなる音の探求へと進む為、彼が新しく始めたエレクトロのスタイル(VIRTUER)名義でPLAY。



Mess / Nasha / Tokyo [Progressive Trance]

ミニマルリズムの裏側にサイケデリックを構築する探求者。ダンスミュージックとしてのトランスを日夜、模索中。近頃のもっばらの議題は、「トランス体験をする為のサイケデリックという手法なのか?」、「サイケデリック体験する為のトランスという手法なのか?」ということ。まあどちらでも良いのだが... MESS/nashaの光を背に頑張っていきたいと思えます!★



## AK-2

Chirakari Clew / Tokyo [Dark Psychedelic Trance]

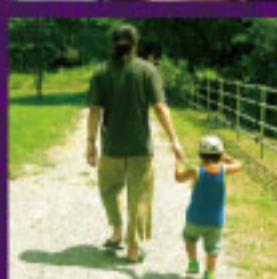
96年音楽活動を開始。Breakbeats, House, Techno... 様々なジャンルに感化されつつ、00年にPsychedelic TranceのDJとして、ついにその才能を開花！(その幅広い音楽知識と経験と武器に多方面でのコアなファンを魅了し続ける。どこまでも攻撃的な音、巧みなMIXによりクラウド達を浮世離れした世界へと導いていく。05年よりJUNGLE FRESHのレ



## CAP

Sun-up / Tokyo [Morning Psychedelic Trance]

2000年8月に茅ヶ崎で行われたBalearic Sunrise Free style Beach Partyに感動し、SUN-UPの構想・方向性を決め、Psychedelic TranceをメインとしたDJ活動を開始。2005年にはオーストラリア EARTH CORE 主催のパーティー FREE BASE などでもDJを行い、活動の場を広げている。情熱に訴えかけるプレイスタイルは「Morning Psychedelic」と表現されるほど斬方が合い、確立の中のアアシス」が共通のテーマ。



## YUTA

Earth Protect / 舞音旅賊 / Tokyo [GoaTrance]

YUTAの音楽のルーツはPUNK/HARD COREから始まり、01年にTRANSCに出会いました。現在までにagehaやキネマ倶楽部等の東京主要クラブや、大阪、難波パーティーでのプレイ、数々のレーベル(パーティーやリリースパーティー等)にも出演を果たしています。プレイスタイルのGoa Tranceでは期待の新星として、リスナーからの定評も高く、宇宙をテーマにした引き込まれる熱い展開、ディープな世界観によるOld Goaを駆使し、懐かしい空間を作り出す。アジアでの一人旅をきっかけに自分の感性を信じ、トラベラーDJをコンセプトに活動。窮乏らしかったあの頃を回顧させるべく、09年よりオーガナイザーとしての活動も始めました。



## KEI

流景和音 / Hachijyo Island [Psychedelic Trance]

2002年から八丈島で開催されている八丈島 Rave Party のオーガナイザー。目下八丈島を日本のイビカにしてしようと目論んでいるDJである。昨年のLast Summer Tripが縁でDJ Ham と共に今回も参加予定！ よろしくお願ひします。



## HAM

流景和音 / Hachijyo Island [Psychedelic Trance]

八丈島出身。2000年にゴアトランスと出会い、衝撃と感銘を受ける。色々な野外パーティーに足を運び、野外パーティーをこよなく愛する事となる。RAVEとは何か？を追求し続けている彼のMIXはダイナミックかつ緻密なストーリーがあり彼の独特なグルーブ感を感じる。彼が紡ぎ出す音の洪水に溺れるな！



## FREEBASS

Emo Posse / Tokyo [Free Style]

94年よりdjとして活動開始。都内各所で様々なジャンルのパーティーでプレイ。テクノやハウスに自らのルーツを持ちつつも、ターンテーブル上ではDUBやPLUNK、映画音楽、ブレイクビーツに到るまで幅広いセレクションでプレイ。どんなジャンルも、彼の操るミキサーとエフェクターを通してことで、FREEBASSサウンドに空間を染め上げる卓越した技術を持つDJである。

# Day Time Stage

多幸湾キャンプ場隣接 多目的広場

多幸湾キャンプ場に隣接する芝生の多目的広場が昼間のステージとなります。山と海が両方楽しめるステージです。もちろん裸足でダンス可能！隣接のキャンプ場に宿泊、または休憩をしたい場合はキャンプ場に予約の申し込みが必要（フリーキャンプサイト一人400円）です。  
多幸湾公園キャンプ場 TEL 04992-8-0661



# Night Stage

多幸湾ビーチ

Day time ステージから徒歩 10 分で Night Time Stage に到着です。このビーチからは日の出が見えます。踊り倒した後には朝日と白砂のビーチと透明度日本一の海を楽しんでくださいな。また、会場には東京都の名湧水 57 選のひとつ、多幸湧水がわいています。水には困りませんね！

## 町から会場への移動 - Move



路線バス、レンタカー、レンタルバイクなど自分にあったものをチョイス！また路線バスの運行時間が終了しても臨時シャトルバスが稼働いたします。（※オススメ 船での島内へのバイクの搬送が一台2870円から可能です。是非ともマイバイクでかつとばしてください！）

## 島での遊び - Freedom



神津島温泉（混浴）

1000人入浴可能な大露天風呂があります。  
※水着着用（自己責任）



赤崎遊歩道

海への飛び込み台があります。女性は是非ともヒモパンでチャレンジ！



シュノーケリング

色とりどりの熱帯魚がいます。シュノーケルは忘れずに！

## 宿泊 - Stay

会場に隣接の多幸湾公園キャンプ場（要予約）、もしくは民宿、ホテルなどに宿泊していただけます。また、多幸湾キャンプ場の他にも島内には2つの無料キャンプ場がありますのでこちらもチェック！くれぐれも勝手にテントを張らないこと！張るなら下半身のテントにとどめておいてくださいな。

## 楽市楽座制 - Free Market

出店料は頂きません。皆さんご自由に好きなものをなんでもどうぞ（お酒以外）！大もうけの時は島と Party に還元！大きく店を構える場合は問い合わせください。

## 遠地からの来場 - Travel

テキストに

## 人生 - Life

やるっきゃなくね！？



## 船でいく

>>> 東京竹芝桟橋より大型客船  
超高速船で最短3時間45分  
大型夜行客船で約1.3時間（片道6000円 / 早期購入割引4800円）

>>> 下田より ※オススメ！！下田港に無料駐車場アリ  
神新汽船で約2時間30分（片道3850円 / 早期購入割引3080円）

問い合わせ 東海汽船  
TEL 03-5472-9999

※利用日の14日前までにご購入の場合、早期購入割引で20%OFFとなります。

※電話での予約の時点で船が満席の場合でもご安心ください。十分な席数を Sunflowers Of Today で確保しております。  
電話にて「Last Summer Trip」のための乗船と申し出る事により、席なし乗船券をお買い求め（予約）いただく事が可能です。

## 飛行機でいく

>>> 調布飛行場より約45分



**[ 前売り券 ] 5670 円 [ 当日券 ] 8000 円**

—人口1800人という小さい島での開催につき、島の受け入れ可能人数を超えた時点で前売り券の販売を終了いたします。前売り券の購入はお早めに！

**ローソンチケット Lコード [71781]**

協力 神津島観光協会 神津村役場 神津島商工会 東海汽船 喜界島 八丈島 姉崎工業



■チケットはエントランスでリストバンドと交換します。開催中は外さないでください。■本パーティは小規模です。大酒の時は島のどこかでやりましょう。■貴重品は自分で管理しましょう。■伊豆諸島にはゴミを捨てるという条例があります。■レンタルバイク・レンタカーでの飲酒運転は控えましょう。■チケットの払い戻しはいたしません。■パーティは自己責任で全員参加で楽しむものです。人に振り回ったり、悪さをなさないでください。■何かあったら考えは捨てましょう。

Sunflowers Of Today Records は野外パーティ、旅に似合う音楽をリリースするレーベルです。

**SUNFLOWERS OF TODAY**  
www.sunflowers-of-today.com  
トータルインフォ info@sunflowers-of-today.com

